

今期、滝根会長の「花」シリーズの締めくくりとして

私を草花にたとえたら・・・



名前	花の名前	理由 (簡単に15字以内で)
足立和子	百日紅 (さるすべり)	誕生木だから好き! 正反対の希望
安橋佳子	紫陽花	七変化(?) というほどではありませんが・・・
栗津敏子	むすかり	そっと静に・・・
土肥敦子	ボケ	可愛い外観とネーミングのギャップに共感
藤井和代	かすみ草	どんな花束に入れても馴染める
井上純子	お茶の花	存在感の薄いところに 共感します。
岸本孝子	クレマチス	基本的に放置で毎年花が咲く
宮武和美	タンポポ	雑草のごとく 粘り強く 根気よく
中村朱李	マーガレット	真っ白で可憐
野口由祐子	かすみ草	目立たず控えめで、他の花の引き立て役
野村悠美	ひまわり	高校生の時からそういわれていた。
音田一造	枯れすすき	千里クラブの浦島太郎は81歳翁
柴田裕美	カサブランカ	好きな花の中で一番言い表してるかな～?
滝根陽花	アンティークローズ	手間暇かかり過ぎ(*_*)...パパありがとう!
谷間のり子	ぼたん	大きさでは負けないぞ～～!!
辰巳信子	カラー	大輪で大らかな感じ。似ているかな?
堤其美子	デンドロビウム	派手さに欠けるが丈夫で長持ち
浦濱恭子	アルストロメリア	顔にそばかす (今はシミ) があります
谷地美幸	かすみ草	脇役だけど順応力がある

第29期千里クラブ役員が決まりました!

会長	野口 由祐子
第一副会長	土肥 敦子
第二副会長	野村 悠美
書記	柴田 裕美
会計	谷間 のり子
カウンスルへの派遣員	藤井 和代

皆さま、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします!

編集後記: HP 作成と広報誌に追われた一年でしたが、千里クラブ第28期の足跡を残せたら幸いです。毎月アップされている例会の様子をぜひご覧ください!

千里クラブ ホームページ <http://itcsenri.jimdo.com/>

広報・渉外委員会 岸本孝子 土肥敦子 井上純子 堤其美子 谷地美幸



SENRI 28

No.2 June 2017
発行: 千里クラブ 広報・渉外委員会

リージョンテーマ: 「見上げて 共に進もう」 カウンスル No.5 テーマ: 「無限の可能性」



千里クラブテーマ



第27期の12月末、初めての会計に四苦八苦、新春例会の支度におおわらの頃、「そろそろ会長もしくちゃね～」とお言葉を頂きました。てっきりご冗談かと思っておりましたが、まさかの第28期の会長を仰せつかり、超ベテラン会員の皆様に周りを固めて頂き、スタート。一を聞いて十を知るところか、十を聞いて一を知る新米会長に、ボードメンバーは持てるお力を数百パーセント発揮してのフォローとなられました事と想像致しております。当然、千里クラブの会員の皆様も、深い深い懐であたたかく見守ってくださって、ありがたい限りです。今期は他クラブ訪問に可能な限り出掛けました。そこで初めてお会いする方に、「あら、来月ITCに入会してくれるの?」と、度々尋ねられました。千里クラブ会長とお席札にあるにもかかわらず。それ位会長から程遠い雰囲気、更にITC会員にも見えていないのだと、しみじみ千里クラブの皆様の器の大きさ、心の広さを感じ入りました。本当に感謝の言葉しかありません。ありがとうございました。

28期会長 滝根陽花



クリスマス特別例会



PREM 報告 ～徳島で初のPREMの花は咲く♪～

浦濱恭子



今期のPREM 会合は、初めて徳島の地で開催され、出席 138 名、千里クラブから 15 名が No.5 の貸切バスで参加しました。野村さんのチームが、プロ&コン『日本にカジノは必要である』

で、賛成と反対の主張を鮮やかに切り替え、会場を笑いの渦にして勝利しました。ピアノ演奏に続いて、よしこのお囃子が響き「娯茶平連」が登場！全員が阿波踊りで盛り上がりました。平田会長のご挨拶、大澤 PREM 委員長の奮闘、徳島・阿波・眉山クラブと会員委員会の心のこもったご準備とおもてなしに感動の 1 日でした。



スピーチコンテストを終えて

土肥敦子



我がクラブのホープ、井上純子さんがカウンスルのスピーチコンテストで三位入賞されたという快挙は、今期の委員長として実に嬉しいことでした。スピコンの準備は一人で抱え込みがちな

作業ですが、委員さんに協力してもらえることはたくさんあります。今期は抜群のチームワークで楽しくお役を務めることが出来ました。そして何より、スピーカーの皆さんの甲乙つけがたいスピーチは、準備をさせていただいたことへの素晴らしいご褒美となりました。



親睦会の思い出

足立和子



春陽の候 10 名で酒どころ伏見の蔵元月柱冠・黄桜酒蔵や史跡寺田屋を散策。集合場所から賑やかな会話が飛び交う中、十石船から眺める八重桜のピンクと芽吹いた柳の緑、 ゆったりとした川面が春の景色を満喫させてくれるひと時でした。夜から更に 2 名が参加してひと部屋に集まりゲームや「胸キュン告白」に夜の更けるのも忘れるくらい笑いが絶えず楽しい時間でした。宿泊を兼ねた親睦はお互いを知る良い機会ではなかろうか？と感じました。



4月20日 親睦会
4月21日 野外例会

新緑輝く宇治平等院にて

例会会場 静山荘にて

プログラム

1 月例会 「群読」

藤井和代



心打つ小説から一部を選んで、聞く人に内容がよく理解できるように、登場人物や情景が浮かび上がってくるように、心を込めて行う朗読劇にチャレンジしました。前半では代表の数人で「おとうとねずみのチロ」を楽しく群読し、後半で「走れメロス」を全員で行いました。練習を重ねるごとに登場人物の心に近づいて行くのを実感、又、全員による群読は、各々の練習成果が功を奏して、見事メロスの友情物語が真に迫る程のでき映えでした。

3 月例会 「プレゼンテーション」

中村朱李



私たちは、テーマを設定するにあたり、物があふれている現代社会で忘れ去られている大切なものはないかという視点から探しました。奈良時代から日本文化に君臨した「風呂敷」を見直すことから、購買意欲をそそるプレゼンをしたいと考えました。様々な風呂敷を持ち寄り、色、柄、サイズを検討し、包み方を何度も練習しました。購買意欲というよりも「風呂敷」の良さを見直して頂けたら嬉しいというプレゼンになってしまいました。プレゼンは難しい。

常任委員会 紹介



資格認証 会計監査 予算・財務 会則・決議



教育 プログラム 儀典



会員 広報・渉外 スピーチコンテスト

